

ID

氏名

年齢

科名

病棟

5FU+CDDP療法
《初日に5日分調製》

3 週毎 コース予定

疾患名 食道癌

主治医

指導医

HBs抗原()、HBs抗体()、HBc抗体()

スケジュール

			day1	2	3	4	5
シスプラチン		70 mg/m ²	↓				
フルオロウラシル	持続	3500 mg/m ² /5日	↓				→
		【700 mg/m ² /日】					

【注意】 * 一日の尿量が3000 mL以上になるように化学療法前日より輸液を行う。

* シスプラチンは遮光のこと

* シスプラチンはポンプを使用しないこと。

通常量より減量する際の理由

(レジメン)

Day 1 抗がん薬投与1時間半前にアプレピタントカプセル（125 mg）10を内服

① 生食 500 mLにて血管確保・維持(20 mL/時間)

② 生食 500 mL + L-アスパラギン酸K 10 mEq + 硫酸Mg補正液 4 mEq

点滴静注 120分 (250 mL/時間)

day 1 - day 6 フルオロウラシル + 生食 1060 mL

側管より輸液ポンプにて点滴静注 約120時間(10 mL/時間)

同時滴下

③ パロノセトロン0.75 mg + デキサメタゾン9.9 mg + 生食 20 mL 側管静注

④ シスプラチン + 生食300 mL 点滴静注 120分 (240 mL/時間)

*生食200 mLをバッグから前もって抜いておく

⑤ 20%マンニトール 200 mL・点滴静注 30分 (400 mL/時間)

- ⑥ 生食 500 mL + L-アスパラギン酸K 10 mEq + 硫酸Mg補正液 4 mEq

点滴静注 120分 (250 mL/時間)
- ⑦ 生食 500 mL

点滴静注 120分 (250 mL/時間)
- ⑧ オランザピン 5 mg 1錠 1×タ 内服(※糖尿病患者は禁忌)
- ⑨ ソルアセトF 500 mL

点滴静注 80 mL/時間
- ⑩ ソルアセトF 500 mL

点滴静注 80 mL/時間
- ⑪ ソルアセトF 500 mL

点滴静注 80 mL/時間

Day 2- 5

- ① デキサメタゾン 6.6 mg + 生食 20 mL

側管静注
- ② ソルアセトF 500 mL

点滴静注 80 mL/時間
- ③ ソルアセトF 500 mL

点滴静注 80 mL/時間
- ④ ソルアセトF 500 mL

点滴静注 80 mL/時間
- ⑤ ソルアセトF 500 mL

点滴静注 80 mL/時間

Day 2, 3 アプレピタントカプセル (80 mg) 1C 1×朝 内服

Day 2-4 オランザピン 5 mg 1錠 1×タ 内服(※糖尿病患者は禁忌)

	コース				
	day 1	day 2	day 3	day 4	day 5
投与日	/	/	/	/	/
5FU 開始時刻	→	→	→	→	→
シスプラチン 開始時刻確認	↓				
確認					

5FU+CDDP療法≪初日に5日分調製≫

	コース				
	day 1	day 2	day 3	day 4	day 5
投与日	/	/	/	/	/
5FU 開始時刻	→	→	→	→	→
シスプラチン 開始時刻確認	↓				
確認					